

美濃和紙あかりアート館

美濃和紙明かりアートフェスティバルの際には、うだつ保全地区の通りは和紙提灯でイルミネートされます。提灯は、職人、照明デザイナー、日本各地のアマチュアが美濃和紙を使ってつくったものです。多くの提灯は、美濃和紙あかりアート館で一年を通して展示されています。

アート館の 2 階は、伝統的な商家を背景にした大きな写真が展示されるなど、歴史地区の夜の街並みが再現されています。半透明の美濃和紙で作られた数十個の提灯が、柔らかな光を放ちながら部屋を照らしています。1 階には、現地の小学生がつくった提灯が展示されています。ここでは、扇子やカード、提灯などの和紙製品、あるいは自宅で提灯が作れるキットを購入することができます。

美濃和紙あかりアート館は、旧美濃町産業会館の中にあります。1941 年に建てられた木造 2 階建てのこの建物は、美濃に現存する昭和時代（1926～1989 年）の木造建築物としては最大のもので、この建物は、有形文化財に指定されています。